

# リ養殖環境速報 KH-01-16 (播磨灘)

令和2年4月6日 発行

調査年月日：令和2年4月2,3日

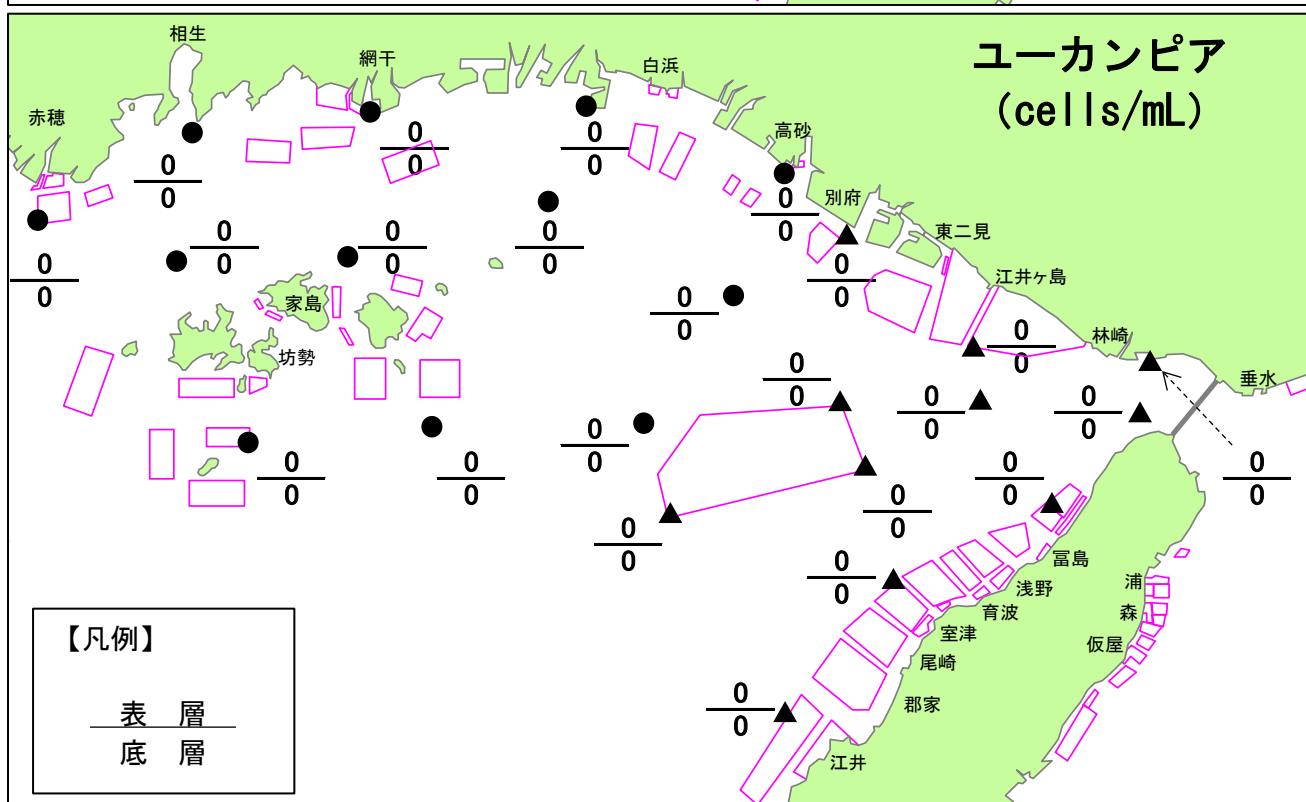
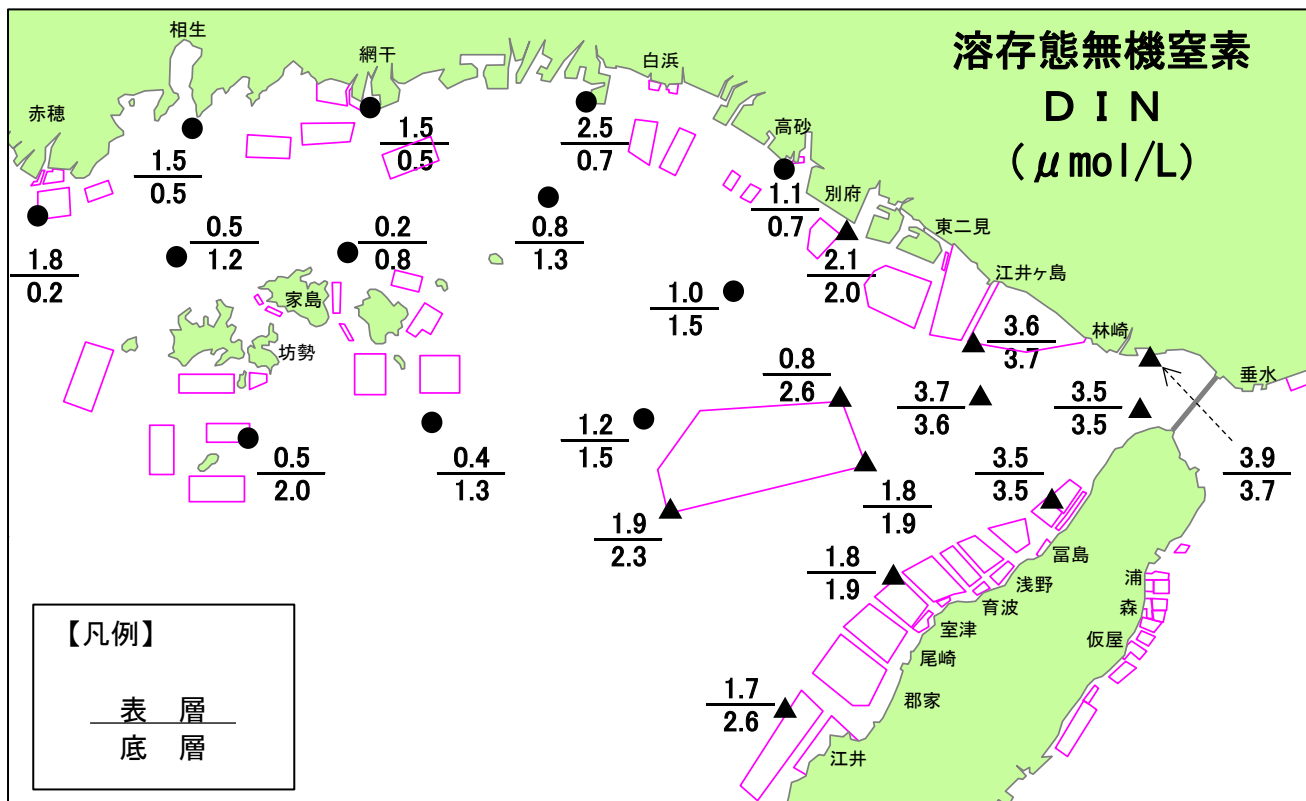
[調査箇所は地図上に●(西部)および▲(東部)印で表示しています。]

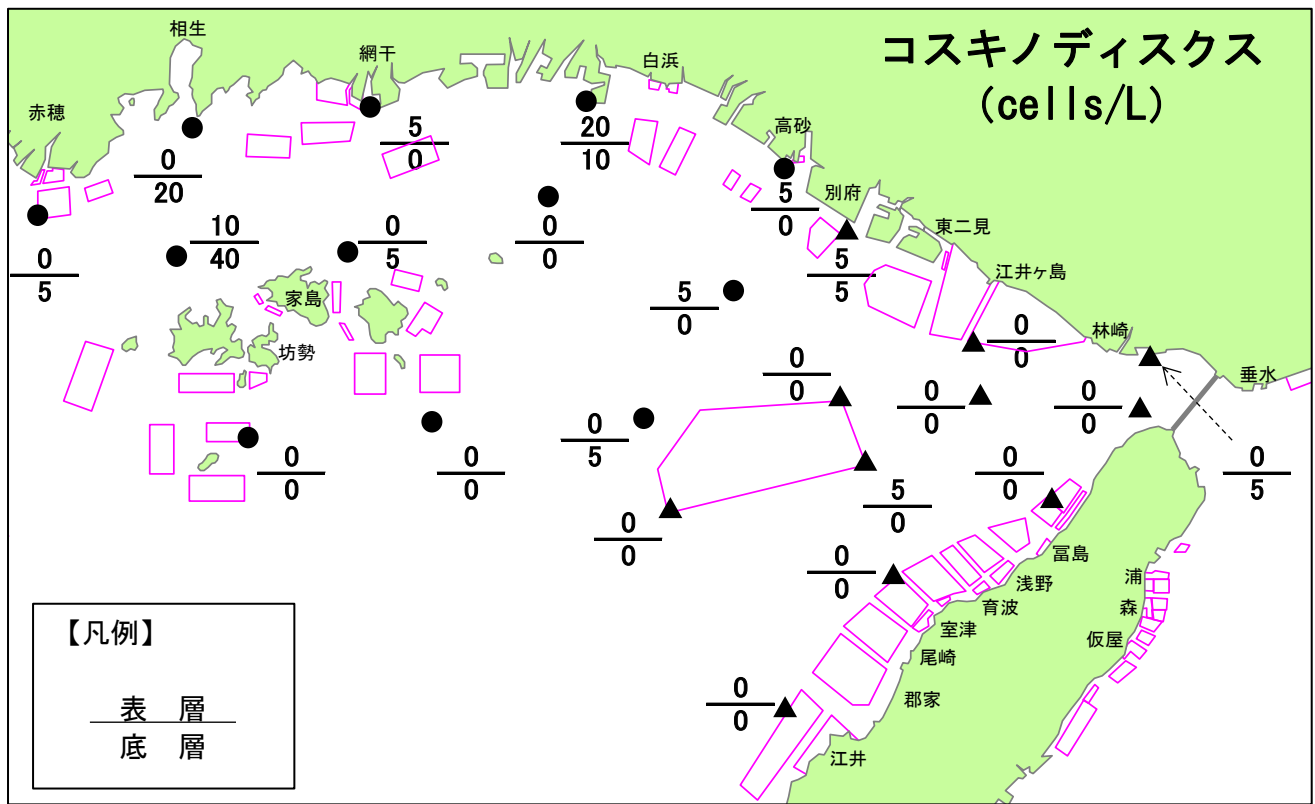
## 概況

播磨灘北部(調査海域)の表層DIN濃度は、西部では0.2~2.5 $\mu\text{mol/L}$ 、東部では0.8~3.9 $\mu\text{mol/L}$ で推移しています。北西部沿岸域では1.0 $\mu\text{mol/L}$ を上回るまで回復しましたが、家島諸島周辺海域では1.0 $\mu\text{mol/L}$ 以下と、低い値が続いています。

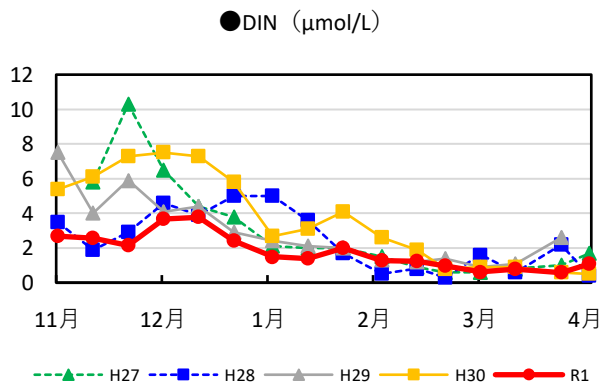
大型珪藻のユーカンピアやコスキノディスクスは、ほとんど見られなくなりました。

水温は、白浜以西では12.1~12.3 $^{\circ}\text{C}$ 、家島諸島周辺では12.0~12.2 $^{\circ}\text{C}$ 、江井ヶ島・高砂周辺で12.1~12.4 $^{\circ}\text{C}$ 、明石海峡付近並びに西浦では12.2~12.8 $^{\circ}\text{C}$ 、鹿ノ瀬周辺では12.3~13.2 $^{\circ}\text{C}$ でした。

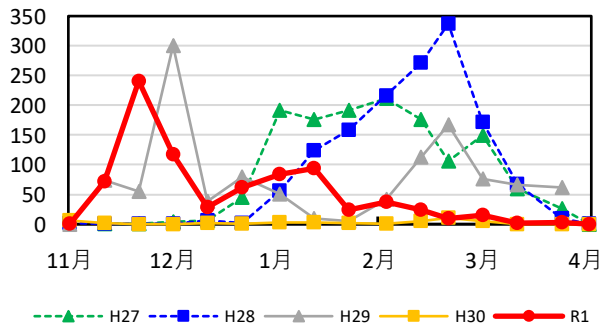




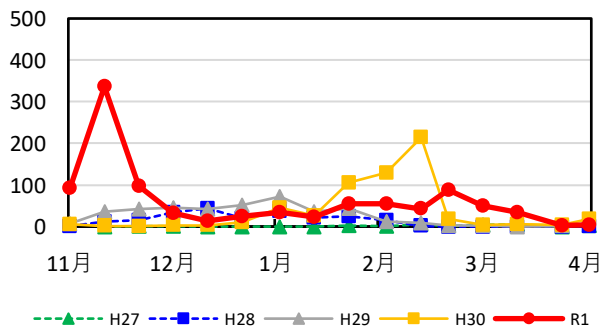
西部(●)12点 表層平均



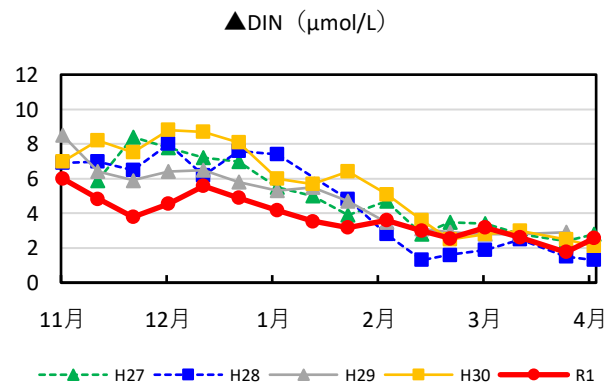
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



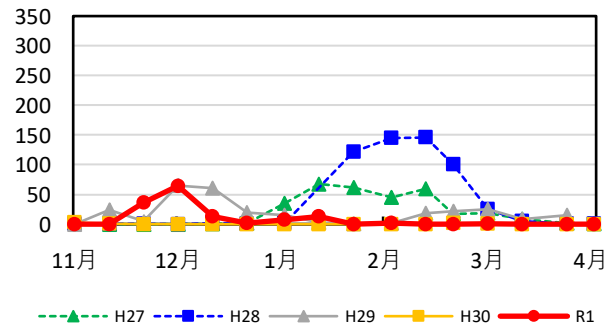
●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



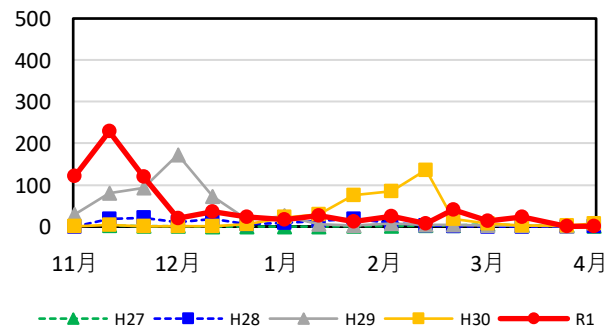
東部(▲)11点 表層平均

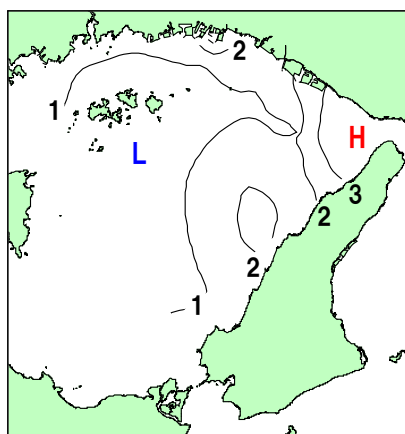


▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)





DIN濃度 (μmol/L)



ユーカンピア (cells/mL)



コスキノディスクス (cells/L)

### 令和2年4月2、3日の水平分布状況(表層、実測値)

(Hは濃度又は密度が高く、Lは低いことを示しています。)

#### 播磨灘における今後の栄養塩等に関する動向見込み

表層のDIN濃度は、北部沿岸や明石海峡付近、淡路島西岸で高く、家島諸島周辺から播磨灘西部にかけて低い値でした。

大型珪藻のユーカンピアは確認されず、コスキノディスクス・ワイレシーは散見される程度になりました。

大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年より少ない見込みとされており、海域全体の短期的な栄養塩濃度の推移は現状維持程度と考えられます。

#### 週間天気予報 気象庁 4月5日16時35分発表 ※気象庁ホームページより転載

向こう一週間の近畿地方は、期間の中頃までは、寒気の影響により曇りとなる所もありますが、高気圧に覆われて晴れる日が多いでしょう。期間の終わりは気圧の谷や湿った空気の影響で雲が広がりやすいでしょう。

最高気温は、期間の前半は平年並か平年より高く、後半は平年より低い見込みです。最低気温は、平年並か平年より低いでしょう。

降水量は、平年より少ない見込みです。

#### その他の情報

- ・岡山県の情報は3/2に、香川県の情報は3/4に更新されています。
- ・他県の調査については、以下のURLから参照してください。

岡山県：<http://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>

香川県：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouthou.htm>

【参考】栄養塩の単位：μmol/L = μg・at/L = μM

#### 【今後の予定】

- ・今漁期の情報提供は今回で終了します。

※この情報は、水産技術センターホームページ (<http://www.hyogo-suigi.jp/>) でもご覧いただけます。